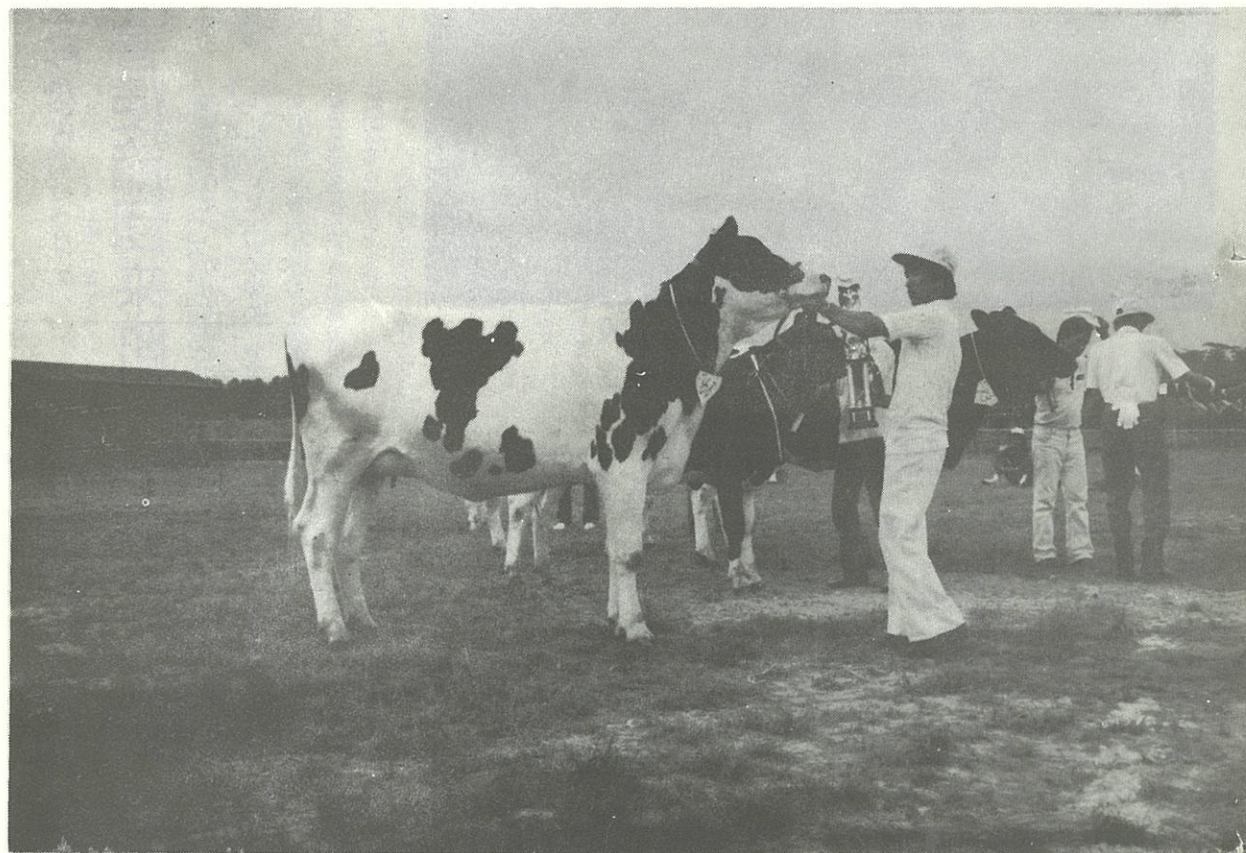


広報 ニセコ

昭和55年9月1日発行

No. 223

ニセコ町役場総務課



たいせつに保存をあとでお役に立ちます。

ニセコ町家畜品評会開催

8月1日、ニセコ町家畜品評会が家畜市場において盛大に開催されました。

今年の出陳頭数の、乳牛78頭、豚14頭、馬16頭、肉牛6頭はそれぞれの部門ごとにきびしい審査を受けましたが、出陳頭数は年ごとに増加の傾向にあり家畜の体型等においても適切な飼養管理が結実し年々向上しつつあります。

(写真は牛の審査)

今月の町税納期

固定資産税(第2期分)

9月1日~9月25日

昭和55年

9月号

姉妹都市マキノ町から 中学生親善使節団来町

八月五日から七日迄の三日間、姉妹都市マキノ町から弘海助役を団長とする中学生一行二十名が、来町し、歓迎レセプションや、ニセコ中学生全生徒との交歓会、記念植樹を行ない、町内施設を見学し、お互いに友好を深め、意見をかわし、今後両町が益々発展することを祈念しながら元気で帰町しました。



〈写真は町民センターでの歓迎レセプション〉

マキノ町親善訪問を終えて

去る七月二十八、二十九、三十日と私達高校生四名、引率の藤倉先生、佐藤副議長、菊地助役計七名で姉妹都市マキノ町に親善使節団として行って来ました。昨年は、ニセコ中学生が使節団として行き今年には私達ニセコ高校生が行けることになり、感激を胸にひめてニセコ町を出発しました。千歳空港を午後四時半に出発し、マキノ町に着いた時は午後九時になりました。翌日は、琵琶湖の水を肌で感じてきました。また、知内浜では、水泳をやり、琵琶湖の水を肌で感じてきました。視察の際案内をして下さったマキノ町役場の方々には、何から何までいろいろ親切に

していただき、本当に感謝しております。また、今回私達が親善使節団として、マキノ町を訪問することができ、よい思い出になると共に、これからも両町の親善のために私達に高校生として、高校生同士また、農業後継者として、これからの町の産業についても共に語り合い続けてゆきたいと思っております。

マキノ町の皆さん、ニセコ町の関係者の皆さん、本当にありがとうございました。

ニセコ高等学校三年 遠藤 徳夫

お年寄りの健康と幸せをみんなで考えよう

<病院がお年寄りで一杯と言われるのは…?>

病院がお年寄りで一杯になっているという声をよく聞きます。確かに数字でも、昭和54年度ではお年寄りは1人平均1ヶ月に6日病院に通っている勘定で、これは他の人の1.6倍以上になります。こんなにお年寄りが病院に行くのは体が弱くて病気がちだという理由からだけでしょうか。もちろんそれもありますが、日頃、私たちがあまりお年寄りのことを考えてあげていない、ということも一つの原因となっているのではないのでしょうか。

<お年寄りの健康と幸せを 考えてあげましょう>

お年寄りは体力が衰えている上に孤独になりがちです。お年寄りにいちばん必要なのは、周囲のものが、お年寄りの健康状態を正しく知った上で、その日常生活にあたたかく気を配っていくことなのです。保険証を渡すだけではダメです。みんなでお年寄りに合った仕事や奉仕活動をしてもらったり、軽い運動や趣味を通じて、お年寄りが生きがいのある生活を送れるように配慮してあげましょう。



〇あたたかい家族に守られ老後の安心

国勢調査にご協力を

もうすぐ十月一日——国勢調査の行われる日です。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象に、五年ごとに実施されているもので、今回は十三回目になります。

(調査項目)
男女の別、出生の年月、世帯構成、就業状態などのほか、現住居への入居時期、通勤、通学先と利用する交通手段—など全部で二十二項目あります。

(調査員)
調査員の半数以上の方はこれまでにも調査員として経験を積んだベテランですから、わからない点は気軽にご相談ください。

調査員は、九月二十四日から三十日までの間に、みなさんご家庭を訪問し、調査票をお配りします。

ご記入いただいた調査票は、十月一日〜五日の間に調査員がお伺いしますから、その時お渡しください。

なお、調査員がお伺いする時期に留守だったり、調査票を直接調査員に提出するのが困るという方は、早めに国勢調査担当係までご連絡ください。



ご記入いただいた調査票は国(総理府統計局)に集められ、そのまま光学式マーク読取装置という機械にかけて集計されます。

この機械は、文字がわくからはみ出していたり、調査票が折れたり、曲がったり、汚れていたりすると、正確に読み取ることができないうちがありますので、十分ご注意ください。

なお筆記用具は必ず「黒鉛筆」をお使いください。ボールペンは、たとえ黒でも絶対に使用にならないように。黒鉛筆以外は、読取装置が作動しません。

お忙しいとは思いますが、ご協力をお願いします。

一口医学 胃・十二指腸 カイヨウの 自覚症状

自覚症状がなくても、半年に一回ぐらいの定期検診を受けるのがカイヨウを早期に発見するうえに大切。といつても、理想と現実とはなかなか一致しないもの。せめて、次のような自覚症状があったら、早くきちんとした検査を受けるようおすすしめします。

①上腹部の痛み……食事と時間的な関係があるようです。食後すぐに早発痛、食後二時間以内で消失するからあられる遅発痛は、胃カイヨウに多い。これに対し、十二指腸カイヨウは、食後四、五時間、胃の中がからになったころおこる空腹痛や、就寝後におこる夜間痛が多い。この痛みは、そのときちよつと食べたり飲んだりすると消えさるのが特徴です。

②胸やけ、げっぷ、吐きけ……さつまいもやお菓子、天ぷらなど

を食べすぎたときにおこる胸やけ、コーラやサイダーなどを飲んだあととげっぷは、心配不要ですが、ふだんでも胸やけ、げっぷがおこるのを重そうや売薬に一時しのぎするのは絶対禁物。とくににおいのあるげっぷのときは要注意。また吐きけがあつたときはカイヨウの場合、吐くときも気がちよくなるので、食べすぎに考えがちなので、気をつけましょう。

③タール様便(黒色便)………院気がすむと、みぞおちの重苦しさ、吐きけ、おうとなどが強くなり、おうとは激しい発作にもなつておこることが多く、酸性臭をもち、ときには血液がまじつてチヨロイト色を呈しています。このように出血すると、大便秘や下痢になり、これもカイヨウを発見する一つの手がかりになります。

カイヨウが新しい場合は、食欲はむしろ進むこともあり、若い人など、カイヨウを疑わないことがありますが、十二指腸カイヨウは、二十才代の人に多いのです。ご注意ください。

お年寄りや障害者と税金

- お年寄りや障害者の方々には、福祉政策的な配慮からいろいろの特典が設けられております。
- お年寄り本人が受けられる特典
 - ① 老年者控除 二百万円
 - ② 老年者年金特別控除 七百万円
 - お年寄りを扶養している人が受けられる特典
 - ③ 老人扶養控除 三百万円
- お年寄りや障害者の方々に、所得税は納税者が自分で所得を計算して申告し、納税する「申告納税制度」をとっています。

町の日誌 8月

- 1日 ニセコ町家畜共進会 土木工事入札、羊蹄、近藤 連絡線外一件
- 2日 マキノ町中学生親善レセプション
- 3日 高血圧食料理講習会
- 4日 例月出納検査
- 5日 消防連合演習
- 6日 ニセコ自然の村閉村式
- 7日 全町少年野球大会
- 8日 町議会総務常任委員会
- 9日 公営住宅入札
- 10日 町議会建設常任委員会
- 11日 町議会総務常任委員会
- 12日 町議会建設常任委員会
- 13日 町議会建設常任委員会
- 14日 町議会建設常任委員会
- 15日 町議会建設常任委員会
- 16日 町議会建設常任委員会
- 17日 町議会建設常任委員会
- 18日 町議会建設常任委員会
- 19日 町議会建設常任委員会
- 20日 町史編さん小委員会 ネットメロン評価会 全日本男子バレーボールチーム紅白試合
- 21日 町村職員ソフトボール大会
- 22日 狩太神社祭典
- 23日 花嫁対策会議
- 24日 町議会総務常任委員会
- 25日 乳幼児健康診断 農業委員会総会 養護試食会
- 26日 町議会建設常任委員会
- 27日 町議会建設常任委員会
- 28日 町議会建設常任委員会
- 29日 町議会建設常任委員会

そこで、毎日の取引をきちんと帳簿につけ、その帳簿に基づいて正確に所得と税額を申告する人には、税金の面でいろいろ有利な特典が設けられております。

これが青色申告です。

なお、青色申告や税金のことについておわかりにならないことはお気軽に最寄りの税務署にお尋ねください。

消防連合演習盛大に挙行される

北海道消防協会後志地方支部俱知安分会消防連合演習が、さん下各町村消防団の参加を得て、八月八日本町に於いて盛大に挙行されました。

参加各消防団は、生命・財産の損失防止のため日頃体得した消防技能を遺憾なく発揮して、観衆に深い感銘をあたえました。



〔本番さながらの放水演習〕

敬老の日

九月十五日敬老の日が、国民の祝日と定められたのは昭和四十一年のことですが、いまではもう秋の行事のひとつとして俳句の季節になるほど親しまれています。

この日は多年にわたって社会に尽して来た老人を敬愛し、長寿を祝い、また国民すべてが、自分の老後に関心を持つ日でもあります。敬老の日には、きまつて老人の自殺者の話題が報ぜられますが、実は全国で毎日平均十四人近くもの老人の自殺者があるのです。「高齢者問題の現状」(総理府)によると、六十五歳以上の老人はいま全国で一千万人以上、それが四十年後の昭和九十五年(西暦二〇〇〇年)には二千六百万人と推計されています。

敬老会のお知らせ

多年にわたって社会に貢献して参りました老人に感謝を捧げ、長寿を祝い本年も町主催の敬老会を次のとおり開催いたしますので、多数ご来場のうえ一日を楽しくお過ごしくださいと思っております。なお、余興は津軽民謡シヨウ等を予定しております。

開催日時 九月十二日午前十一時
開催場所 ニセコ町民センター

善意に感謝

佐々木福市殿 (昆布) 五万円

(父福太郎の香典返しを廃して) 沢田千枝子殿 (元町 五厘屋) 十万円

(開店三周年を記念して) 向井 憲一殿 (本通十一) 四万円

(出産祝返しを廃して) ニセコサヒビル協力会殿 三万五千四百三十三円

右は社会福祉事業資金として寄付

国鉄旅客サービスモニター 委嘱のお知らせ……ニセコ町

国鉄では旅客サービスについて、利用者のご意見・ご要望等を聞き、サービス向上に反映させることを目的として、次の方を旅客サービスモニターとして委嘱いたしました。国鉄に対するお気付きの点がありましたらどしどしモニターの方にご連絡ください。

ニセコ町元町 吉村国正さん 電話 二六二二

期間 昭和55年8月1日から 昭和56年1月31日まで

〇路切りは必ず一旦止まりましょう。

〇線路ではせつたいあそびはしないようにしよう。

〇構内通行は危険ですからやめましょう。

夏の疲れに「用心」 過労運転を防ごう

9月21日から秋の全国交通安全運動始まる

夏の疲れの出る秋口は、ドライバーにとつても、要注意です。ことは、交通事故による死者が増加きみで、六月末現在全国で四千五百九人と、昨年同期に比べ百三十三人(三・四%)も増えています。

例年、過労による交通死亡事故は、スピードの出し過ぎ、わき見運転、酒酔い運転に次いで第四位を占めています。秋はま行楽たのシーズン家族そろってドライブをする機会も多く、とくに大黒柱のご主人は夏の疲れをおして、行楽のコンダクター兼ドライバーとして大活躍しなければなりません。

九月二十一日から始まる「秋の全国交通安全運動」をひかえ、過労運転による事故を起こさないよう、くれぐれもご用心願います。

ドライバーにとって 過労は病気と同じ

病気で高熱の人が自動車を運転したら——考えただけでゾッとします。

過労は、熱やセキこそ出ませんが、ドライバーにとつては、病気のものと考えていいでしょう。熱が出ると、思考力や判断力が急速に失なわれていきますが、過労も同じで、思考力、判断力がにぶりとつさることに対応できな

くなります。つまり、過労運転は、恐ろしい交通事故と背中合わせなのです。ところで疲労には大きく分けて肉体疲労と精神疲労とがあります。肉体疲労は、身体を激しく動かしたり、スポーツをした時などの疲労で、体を休めることでとれます。

精神的な疲労は、心のわだかまり、心配ごとなどが原因で、体を休めるだけではなかなか疲れはとれません。このような二種類の疲労の複雑に重なり合つて、過労となるのです。昭和五十四年中に起きた過労運転による交通事故は四千三百二十三件で、その直接の原因のほとんどが居眠り。つまり、過労からついでウトウトして、重大な事故を引き起こすというわけです。



- △ふだんの注意▽
 - ▽病気や体調がくずれていると思つたら、運転しない。
 - ▽ドライブ旅行の前夜は、夜ふかしせず、体調をととのえる。
- △運転中の注意▽
 - ▽無理なスピードは、事故のもと。スピードの出し過ぎに注意する。
 - ▽長距離を運転するときは、疲れなどの自覚症状がなくても、二時間に一回ぐらいの割合で、自

- △ふだんの注意▽
 - △運転中、疲れや眠気をもよおしたら、直ちに安全な場所に自動車を止め、仮眠したり、車外に出て軽い体操などをする。
 - ▽シートベルトは必ず着用する。

1日6時間、200キロ 運転の目安です

(交通心理学)は「一日の運転時間は六時間、走行距離は二百キロが目安」といつています。ただし、これは道路事情、混雑状況で、多少数字は違つてきます。一般道路の場合、二百キロを六時間で走るとすれば、平均時速は三十三・三キロ。これなら疲労もあまりたまりずドライブが楽しめます。

一日の運転の目安は六時間と二百キロをお忘れなく。

昭和56年3月卒業生対象
求人受付開始

岩内公共職業安定所では、明年三月卒業する生徒を対象とした求人受付を、中学校・高等学校共七月一日から開始しております。例年地元求人申込みの提出が遅く、若年労働力の大半が管外に流出している傾向にありますので、採用計画を樹てられ早期に安定所の方に申し出て下さい。

選考開始は 高等学校 十月一日より
中学校 十二月一日より
又卒業生を対象とする求人については、地元公共職業安定所に申込み確認印を押印することになっておりますので、必ず職業安定所に申込みするようお願いいたします。

アレ？
頼みもしない本が届いた

通信販売の一種にクネガティブオープンンという商法があります。ある日、突然、一方的に商品が届いたら、「代金の請求」があったり、「購入しない場合は返送するよう」要求されるといったものです。あなたが、その商品を購入するのでしたら、もちろん問題はないのですが、購入しない時はちよつと注意が必要です。

●もともと勝手に送られてきた商品ですから、代金を支払う必要はありませんし、返送する義務もありませんので汚損しないような適当な場所に保管し、三ヶ月を経過すると自由に処分することができます。(販売業者に引き取り請求をした場合は、その日から一ヶ月経過後に自由に処分できます。)

では送られてきた商品を使わないでください。使ってしまうと、購入を承諾したとみなされ、代金を支払わなければならないと。

●なんとなく薄気味悪くて手元に置くのも嫌だという方は、「料金着払」で返送してしまうのが無難でしょう。

●このネガティブオープンン商法は、あらゆる商品を対象として「訪問販売等に関する法律」の適用を受けます。

自動車運転免許
更新講習会

日時 昭和五十五年九月八日
午後六時

場所 公民館講堂

時間におくれますと受講できませんのでご注意ください。

戸籍の窓口

(55年7月末現在)

男.....2,195人(前月比 2人減)
女.....2,402人(前月比 3人増)
計.....4,597人(前月比 1人増)
世帯数...1,314世帯(前月比1世帯増)

7月21日から

8月20日まで

(住民課窓口受付分)

お誕生おめでとう

本通1 毛利 昌博(則夫 2男) 7月15日
富士見 宝積 公士(敏 2男) 7月29日
本通8 山下 知恵(辰彦 2女) 7月29日
本通5 会沢 正人(義文 長男) 7月23日
本通10 富田めぐ美(博美 長女) 7月31日

おくやみ申し上げます

西 富 佐々木福太郎 89才 8月2日
尾ノ上 大立目あきよ 84才 8月3日
福 井 入倉 米子 53才 8月7日
本通1 高橋 ヨシ 73才 8月11日

老人健康相談のお知らせ

と き 九月十六日
ところ ふよう荘
じかん 午前十時
ないよう 血圧測定・スライド(ストレスと胃腸障害)
栄養及保健指導
たんとう 町保健婦

成人病健康相談のお知らせ

と き 九月十日
ところ 役場保健室
じかん 午前十時~午後三時
ないよう 血圧測定・尿検査(糖蛋白・ウロビリノーゲン)・栄養及保健指導
たんとう 町保健婦

郵便局だより

◎明るい察庭
住みよい町づくりに
簡易保険

九月十一月新加入増強期間
国民のみなさまに親しまれてきた郵便局の簡易保険は、今日では全国津々浦々の郵便局で多数の方々のご利用を頂いております。

ご加入者のみなさまからお申込みいただいた保険料は、保険金としてお支払いするまでの間、全国の道路、橋、住宅、学校など、豊かで明るい社会をつくるために役に立っています。ニセコ町にも現在十九件、一億四千九百六十七万円の融資がなされ、公住、教育施設、道路等の事業に利用されています。

◎ご家庭のため、住みよい町づくりのため郵便局の簡易保険をお役立て下さいませよう一層の御協力をお願いいたします。

◎福祉施設で楽しく
簡易保険では、ご加入者のみなさまの健康と福祉の増進のため、全国各地に各種の福祉施設を設け、安い費用でお気軽にご利用いた

だいており、たいへん好評です。

◎保養センター
ご加入者の健全な娯楽と保養のため、全国七カ所の景勝地や温泉地に建てられた宿泊施設でご家族つれや団体旅行に最適です。

◎加入者ホーム
健康で明るい老後の生活を築んでいただくよう全国十三カ所の温泉地や保養地に設けられた施設で、短期ホームは五才以上で一カ月以内の宿泊保養に、長期ホームは六五才以上で一年以上五年以内でご利用いただくものです。

◎診療所

みなさまの健康をお守りするため、全国二九カ所に設けられており、診療所内で診療を行う他、医療機関に恵まれない地域には診療車で巡回診療を行っています。

このほか、レクリエーションセンター、総合レクセンター、簡易保険会館、キャンブセンター等が全国数カ所にあります。

ご利用にあたっての詳しいことは、郵便局の窓口でおたずねください。